

新日鐵住金 仙台での「第3回国連防災世界会議」に出展

新日鐵住金株式会社（代表取締役社長：進藤 孝生 以下、「当社」）とそのグループ会社（新日鐵住金エンジニアリング株式会社、日鐵住金建材株式会社、日鐵住金鋼板株式会社）は、今月14日から18日まで、仙台国際センターで開催される「第3回国連防災世界会議」での復興防災をテーマとした展示に出展します。

国連防災世界会議は、国際的な防災戦略について議論する国連主催の会議であり、第1回、第2回の会議とも、日本で開催されています。今回の第3回会議は東日本大震災の被災地である仙台市で開催されますが、これは被災地の復興を世界に発信するとともに、防災に関する我が国の経験と知見を国際社会と共有し、国際貢献を行う重要な機会となります。

今回この会議のパブリックフォーラムの一部として、「世界の防災展」が行われますが、当社グループも、東北地方の復旧・復興に貢献する技術・工法などを展示します。

○「第3回国連防災世界会議」の概要

- ・主催 : 国連
- ・開催期間 : 2015年3月14日（土）～3月18日（水）10:00～20:00
- ・場所 : 本体会議 仙台国際センター会議棟・展示棟（宮城県仙台市青葉区青葉山）
パブリックフォーラム 仙台市内ほか（当社展示は仙台メディアテーク6Fにて）
- ・参加者 : 国連加盟国、国際機関、政府機関、地方自治体、企業、NPO、NGO、
諸団体 等
- ・その他 : URLをご参照ください。仙台メディアテーク5・6階で開催される「世界の防災展」での展示となります。
http://www.bosai-sendai.jp/public_list_event.html

○当社の展示物の概要

今回の展示は、「新日鐵住金グループ各社の防災・減災関連技術（復旧・復興への取り組みを通して）」と題し、「地震対策関連技術」「津波対策関連技術」「自然と共生する土砂災害技術」「復旧・復興への貢献技術」に関するグループ各社の技術を紹介します。ブースには、チタン瓦を用いた建築物軽量化技術に関する展示や、津波発生時の避難タワーや建物被害を軽減する壁構造など、日替わりで実際の模型を展示し、ご来場の皆さまに、減災・防災に関わる当社グループ技術への理解を深めて頂ける内容となっております。

〈主な展示スケジュール〉 ※この他の製品のご紹介も、常時行っております。

- 3月14日（土） 免震U型ダンパー（NS-UTM）、球面すべり支承（NS-SSB）（地震対策）
- 3月15日（日） チタン建材（地震対策）、ノンフレーム工法（土砂災害対策）

3月16日（月） 津波避難タワー（セーフガードタワー）（津波対策）

3月17日（火） 鋼製スリットダム（土砂災害対策）

3月18日（水） SWING WALL（津波対策）

【当社グループの減災・防災関連 ご参考写真】



津波避難タワー（セーフガードタワー）



当社チタンを使用した浅草寺本堂（屋根）

（お問い合わせ先）総務部広報センター TEL:03-6867-5807

以上